

令和3年度（2021年度）第1回公立大学法人熊本県立大学理事会 議 事 録

日 時：令和3年（2021年）6月23日（水）午後3時22分～午後3時27分

場 所：公立大学法人熊本県立大学大会議室

出 席：

<理事> 理事長 白石 隆
副理事長（学長）半藤 英明
理事（事務局長）平井 宏英
理事（副学長）堤 裕昭
理事 本松 賢

<監事> 監事 河喜多 保典
監事 本田 悟士

<事務局> 川元次長、三隅教務入試課長、榎原学生支援課長、松永企画調整室長、丸山総務課長、犬塚地域連携政策センター事務長、松本学術情報メディアセンター事務長心得、宮本国際教育交流センター事務長、坂本総務課総務班長、井総務課財務班長、吉田総務課総務班参事、松本企画調整室参事、武末企画調整室参事、松尾総務課財務班参事

1 開会（進行：川元次長）

2 理事長あいさつ

3 議題（議長：白石理事長）

（1）審議事項

①中期計画・年度計画に関する自己点検・評価（案）等について

事務局から、資料1に基づき、中期計画・年度計画に関する自己点検・評価（案）等に係る自己点検・評価について、全50項目中、S～Cの4段階評価でA評価が47項目、B評価が3項目であり、B評価のうち2項目は新型コロナウイルス感染症の影響によるものだが、ほぼ順調に実施できたと総括していることを説明した。

審議の結果、案のとおり承認された。

②令和2年度（2020年度）決算について

事務局から、資料2に基づき、令和2年度（2020年度）決算について、貸借対照表、損益計算書、キャッシュ・フロー計算書、行政サービス実施コスト計算書、利益の処分に関する書類（案）、決算報告書により説明があった。

前年度の総利益より約8千100万円の減となったものの、当期総利益は約3千400万円を確保できた。この利益については、法に基づき、教育研究等環境整備目的積立金として積み立てることとし、県に承認を求めるとの説明があった。

続いて、河喜多監事から独立監査人の監査報告書及び監査報告の説明があった。

審議の結果、案のとおり承認された。

③教員採用に係る枠取りについて

半藤学長から、資料3に基づき、次の3件について、いずれも令和4年(2022年)4月1日採用予定として枠取りを行いたいとの説明があった。

ア)文学部日本語日本文学科 日本古代文学 教授または准教授または助教

イ)環境共生学部環境共生学科食健康環境学専攻 食健康環境学 助教または助手

ウ)共通教育センター データサイエンス 教授または准教授

審議の結果、案のとおり承認された。

(2) 報告事項

①前回認証評価に係る「改善報告書」の大学基準協会における検討結果について
事務局から、資料7に基づき、大学基準協会の検討結果の概要について報告があった。

②熊本県立大学未来基金の平成2年度(2020年度)収支状況について

事務局から、資料8に基づき、熊本県立大学未来基金の平成2年度(2020年度)収支状況について、収入状況、支出状況の報告があった。

③JST 共創の場形成支援プログラム(COI-NEXT)への応募について

堤副学長から、資料9に基づき、緑の流域治水研究室、島谷特別教授を中心に取り組みを進めていく予定との報告があった。

4 その他

○ 次回理事会は、令和3年(2021年)10月20日(水)の経営会議終了後に開催予定。

5 閉会

以上